

秋期・海外就学経験者(帰国生)入試 要項

日本語基準

英語基準

1. 趣 旨

海外での学修や生活経験、その後の日本での学修活動などを総合的に評価する入試方式です。言語の異なる国や地域での体験を活かして、将来活躍したいという思いを持つ人は、積極的にチャレンジしてください。

2. 募集人数

学部	募集人数
アジア太平洋学部 (APS)	6名
国際経営学部 (APM)	4名
サステイナビリティ観光学部 (ST)	4名

・募集人数は、第1回から第3回までの合計です。

・出願状況や選考の結果によって、合格者数が募集人数を下回ることがあります。その場合、残りの人数は他の入試方式で募集します。

3. 出願資格

日本国籍を有する者(日本に永住権を持つ者*を含む。)であって、次の(1)と(2)、(3)の全てに該当する者。また、英語基準出願者は、(1)と(2)、(3)に加えて、(4)にも該当する者。

*日本に永住権を持つ者とは、出入国管理及び難民認定法による「永住者」の在留資格を持つ者もしくは日本国との平和条約に基づき日本国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特例法による「特別永住者」をいう。

- (1) 出願学部に対する関心と学修意欲を十分に備えた者
- (2) 次のいずれかに該当する者
 - ① 高等学校(中等教育学校を含む。以下同じ。)を2020年9月21日以降に卒業した者、または2023年9月20日までに卒業見込みの者
 - ② 特別支援学校の高等部、および高等専門学校の3年次を2020年9月21日以降に修了した者、または2023年9月20日までに修了見込みの者
 - ③ 外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEA レベルを2020年9月21日以降に保有した者、または2023年9月20日までに取得見込みの者
 - ④ 国際的な評価団体(WASC、CIS、ACSI、NEASC)の認定を受けた教育施設の12年の課程を2020年9月21日以降に修了した者、または2023年9月20日までに修了見込みの者
 - ⑤ 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると2020年9月21日以降に認められた者、または2023年9月20日までにこれに該当する見込みの者
- (3) 外国において、正規の教育制度に基づく中学校・高等学校(Grade 7以上。文部科学大臣認定等在外教育施設を含む。)にあたる課程で、通算2年以上の教育を受けた(または2023年9月20日までに受ける見込みの)者

自身の学修歴が出願資格を満たすかどうか分からない場合は、「出願資格の事前審査」をご利用ください。
詳しくは受験生サイト APUmate をご覧ください。

- (4) 【英語基準出願者のみ】英語能力に関して下記の①から③のいずれかに該当する者

- ① 英語能力に関して、次の基準を満たす者。

TOEFL iBT®	IELTS (Academic Module)	TOEIC® (L&R/S&W)	実用英語技能検定	TEAP	TEAP CBT	GTEC	ケンブリッジ英検	PTE Academic
75	6.0	1600	準1級	318	630	1215	169	50

・英語能力に関する試験結果は、証明書に記載された受験日が2020年10月1日以降の物を有効とします。

・TOEFL iBT® Test は、TOEFL iBT® Home Edition も対象とします。Test Date Scores に加え、MyBest™ Scores での出願も可能です。

・TOEIC® (L&R/S&W) については、TOEIC® S&W のスコアを2.5倍にして合算したスコアを示します。

・IELTS については、各項目が5.5以上であることとします。

・実用英語技能検定は、英検 CBT、英検 S-CBT、英検 S-Interview も含みます。

・GTEC は、オフィシャルスコアに限ります。

・ケンブリッジ英検はリングスキルも含みます。

- ② International Baccalaureate (IB) のディプロマを英語で取得または取得見込みの者。

- ③ 日本の中学校と高等学校の課程に相当する期間に受けた教育の原則全科目(言語教育科目を除く。)を英語で受講した者や英語を母語とする者など、十分な英語力を有していることを本学が認めた者。

4. 選考方法

(1) 第1次選考 出願書類による審査

※英語基準で出願する場合は、「志望理由書」と「エッセイ」を英語で作成してください。

【主な評価ポイント】

出願書類：志望学部への興味・関心、海外における経験の豊かさとその成果、高等学校に相当する課程での学修成果、言語能力の水準 など

エッセイ：高校時代の学習や課外活動における成果とその振り返り など

(2) 第2次選考 個人面接（約30分）

第1次選考合格者に対して、出願書類に基づく質疑応答を中心とするオンライン面接を行います。

※面接は、日本語基準出願者は日本語、英語基準出願者は英語で行います。

※面接日時および方法については、第1次選考の結果通知時にお伝えします。

【主な評価ポイント】

APUの多文化教育・生活環境やリソースを積極的に活用し、学び成長することができるか、など

(3) 最終合否判定

第1次選考と第2次選考の内容を総合的に評価し、合格者を決定します。

5. 出願期間・試験日・合格発表日

第1次選考

募集区分	出願期間	第1次選考 結果通知日
第1回	2022年12月1日(木)～12月14日(水)	2023年1月13日(金)
第2回	2023年2月9日(木)～2月22日(水)	3月17日(金)
第3回	2023年4月6日(木)～4月19日(水)	5月12日(金)

- ・第1次選考の出願は出願開始日の13時からです。出願期間最終日の17時00分までに完了してください。
- ・第1次選考の受験票は発行されません。
- ・受験番号は第1次選考結果通知日の13時よりインターネット出願サイトに確認できます。
- ・第1次選考の結果は、結果通知日の13時からオンライン合否照会で通知します。
- ・募集区分を変えることで、複数回出願、受験することができます。同じ募集区分で同じ学部を複数回出願したり、一度の出願で複数の学部を受験したりすることはできません。
- ・出願資格を満たす他の入試方式と併願できます。同日実施の方式でも併願できます。ただし、出願書類は流用できません。それぞれの出願について出願登録を行い、必要書類は入試方式ごとに別々の封筒に封入して送付してください。

第2次（最終）選考

募集区分	第2次選考出願期間	試験日	合格発表日
第1回	2023年1月13日(金)～1月20日(金)	1月21日(土)	1月31日(火)
第2回	2023年3月17日(金)～3月21日(火)	3月22日(水) ～3月24日(金)	4月4日(火)
第3回	2023年5月12日(金)～5月16日(火)	5月17日(水) ～5月19日(金)	5月30日(火)

- ・第2次選考受験には、第2次選考出願登録が必要です。
- ・第2次選考出願登録は出願期間最終日の17時00分までに完了してください。
- ・受験票は第2次選考出願期間中インターネット出願サイトで確認・印刷できます。
- ・第2次選考の試験日は本学が指定しますので受験票で確認してください。
- ・試験日の変更はできません。
- ・合格発表日の13時からオンライン合否照会で合否を通知します。

出願の方法については「共通ページ」をご覧ください。